

令和6年度

入学者選抜要項



目 次

| | |
|--|----|
| 令和6年度浜松医科大学入学者選抜日程 | 1 |
| 浜松医科大学 建学の理念・アドミッション・ポリシー [医学部医学科] | 2 |
| [医学部看護学科] | 4 |
| 令和6年度浜松医科大学入学者選抜における変更事項について | 6 |
| I 入学定員及び募集人員 | 7 |
| II 入 学 者 選 抜 方 法 | 7 |
| 1 一 般 選 抜 | 7 |
| 2 一般選抜以外の入試 | 10 |
| III 障害等を有する入学志願者との事前相談 | 17 |
| IV 学生募集要項の公表 | 17 |
| V 個別学力検査結果の情報提供について | 17 |
| VI 入学試験に関する照会及び学生募集要項の請求方法 | 17 |
| VII 個別入学資格審査の実施について | 18 |
| 付表1 令和6年度浜松医科大学入学者選抜方法等 (一般選抜、専門高校・総合学科卒業生選抜、総合型選抜) | 19 |
| 付表2 令和6年度浜松医科大学入学者選抜方法等 | 20 |
| 付表3 令和6年度浜松医科大学入学者選抜の実施教科・科目等について | 21 |

令和6年度浜松医科大学入学者選抜日程

| 試験区分 事項 | 一般選抜 | | 学校推薦型選抜 | | 海外教育プログラム 特別入試 | | 社会人入試 | |
|------------|---------------------------|----------|-----------------------------|---------|-------------------------|-------------------------|---------|--|
| | 前期日程 | 後期日程 | 医学科 | 看護学科 | 医学科 | 看護学科 | 看護学科 | |
| 実施学科 | 医学科 看護学科 | 医学科 | 医学科 | 看護学科 | 医学科 | 看護学科 | 看護学科 | |
| 出願受付 | 1月22日(月) ～ 2月2日(金) | | 11月13日(月) ～ 11月22日(水) | | | | | |
| 選抜期日 | 2月25日(日) ～ 2月26日(月) | 2月25日(日) | 2月3日(土) ～ 2月4日(日) | 2月3日(土) | 2月3日(土) ～ 2月4日(日) | 2月3日(土) ～ 2月4日(日) | 2月3日(土) | |
| 合格者発表 | 3月7日(木) | 3月22日(金) | 2月13日(火) | | | | | |

建学の理念

第1に優れた臨床医と独創力に富む研究者を養成し、第2に独創的研究並びに新しい医療技術の開発を推進し、第3に患者第一主義の診療を実践して地域医療の中核的役割を果たし、以て人類の健康と福祉に貢献する。

[医学部医学科]

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

医学部医学科では、本学の建学の理念を尊重し、将来、臨床医や医学研究者として社会に貢献できる以下の人材を求めており、志願者の資質と能力を総合的に評価して選抜します。

1. 医学を学ぶために必要な基礎学力と応用できる資質を有する人。
2. 生涯を通して学修する意欲と向上心を有する人。
3. 他者への思いやりと協調性、倫理観を有し、社会的規範に基づく行動がとれる人。
4. 自然科学への好奇心が旺盛で、豊かな創造力と論理的思考能力を有する人。
5. 国際社会や地域社会の情勢に関心を持ち、社会的要請に応えようとする意欲がある人。

●入学者選抜の基本方針

アドミッション・ポリシーに沿った人材を選抜するために、医学科では、一般選抜、学校推薦型選抜、海外教育プログラム特別入試を実施しています。また、医学以外の学問分野を経験した人を対象に2年次への学士編入学試験を実施しています。

1. 一般選抜（前期日程・後期日程）
前期日程は、大学入学共通テスト、個別学力検査、面接及び調査書、後期日程は、大学入学共通テスト、小論文、面接及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
2. 学校推薦型選抜
学校推薦型選抜は、大学入学共通テスト、小論文、適性検査、面接、推薦書、志願理由書及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
3. 海外教育プログラム特別入試
海外教育プログラム特別入試は、小論文、適性検査、面接、成績証明書、推薦書及び志願理由書に加えて各国の教育制度による国家試験等の統一試験により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
4. 第2年次編入学試験
第2年次編入学試験は、個別学力検査、小論文、面接、成績証明書、推薦書及び志願理由書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学科では高等学校等までの各教科において、医学・医療を学ぶために必要な幅広い基礎学力と応用力を身につけていることが望まれ、かつ全人的教育を受けるべく素養を身につけていることが不可欠です。その中でも、特に以下の能力を身につけることを望みます。

1. 国語については、日本語を正確に理解し自らを適切に表現する能力と、他者の考えを正しく理解する能力
2. 地理歴史・公民については、国際社会において主体的に生きるという自覚を持ち、良識ある公民として行動する能力
3. 数学については、基礎的知識の理解と習得に加え、事象を数学的に表現して考察する能力と、数学的論拠に基づいて判断する能力
4. 理科については、自然科学全般に関して深い理解と洞察力を持ち、事象を科学的思考に基づいて判断する能力
5. 英語については、積極的に国際社会の人々とコミュニケーションを図ろうとする意識を持ち、論理の展開や表現方法を工夫して、自分の意見を適切に伝えるコミュニケーション能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

優れた臨床医及び医学研究者を育成するために、医学部医学科の教育目的・教育目標に基づき、以下のような教育課程を編成・実施し、学修成果を評価します。

1. グローバル・スタンダードに準拠した医学教育を行うために、教養教育、基礎医学教育、臨床医学教育を統合したカリキュラムを編成し、体験学習や臨床実習を通じて知識と臨床技能の修得を可能にする。
2. 自律的学修能力と応用能力を養うために、情報リテラシー教育、人間科学ゼミナール、PBL チュートリアル教育、基礎配属、診療参加型臨床実習、医療推論講習を通じて、問題発見・解決能力、臨床推論能力の向上を図る。
3. 患者中心の医療を行うために、教養教育、行動科学教育、医療倫理教育、体験学習、診療参加型臨床実習、医療安全教育を通じて、豊かな人間性と高い倫理観を培うとともに、コミュニケーション能力や協調性を育む。
4. 生命科学教育、基礎医学教育、臨床医学教育、光医学をはじめとする先端医学教育を通じて、深い洞察力と科学的探究心を育成する。
5. グローバル化に対応した教育課程を通じて、国際的視野に立って活動できる人材を育成するとともに、社会医学教育や地域医療教育を通じて、地域社会に貢献するための能力を育む。

学修成果については、各科目のシラバス「成績評価」欄に記載されたとおり、責任教員が筆記試験やレポート、授業態度等で評価します。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

医学部医学科の教育課程において、以下の資質と能力を身につけ、学修目標に達したと認められる者に学士（医学）の学位を授与します。

1. 専門知識と技能
医学に関する基本的な知識と技能を身につけている。
2. 自律的学修能力と応用能力
最新の知識を習得する習慣を身につけている。
医学における問題を抽出し、必要な情報を収集・分析して解決策を見出すことができる。
3. 豊かな人間性と高い倫理観
豊かな人間性、高い倫理観及びコミュニケーション能力を身につけ、患者中心のチーム医療を実践できる。
4. 科学的探究心
深い洞察力を身につけ、論理的思考ができる。
光医学をはじめとする先端医学の基礎を理解し、その科学的意義を説明できる。
5. 社会貢献力
国際社会や地域社会に貢献するために必要な資質を身につけている。

[医学部看護学科]

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

医学部看護学科では、人間の生命、人間としての尊厳を重んじる倫理観と豊かな人間性、科学的知識に裏付けられた看護実践の能力を持つ看護者の育成を目指した教育を行っています。これからの看護を担うことができる以下の人材を求めています。

1. 看護学を学ぶために必要な基礎学力と応用できる資質を有する人。
2. 生涯を通して学修する意欲と向上心を有する人。
3. 他者への思いやりと協調性、倫理観を有する人。
4. 科学的好奇心が旺盛で、論理的思考能力を有する人。
5. 社会の情勢に関心を持ち、人々の健康・福祉のために貢献する意欲がある人。

●入学者選抜の基本方針

アドミッション・ポリシーに沿った人材を選抜するために、看護学科では、一般選抜、学校推薦型選抜、海外教育プログラム特別入試、社会人入試を実施しています。また、看護系大学・短期大学・専修学校の卒業者等を対象として3年次編入学試験を実施しています。

1. 一般選抜（前期日程）
一般選抜（前期日程）は、大学入学共通テスト、個別学力検査、面接及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
2. 学校推薦型選抜
学校推薦型選抜は、大学入学共通テスト、小論文、面接、推薦書、志願理由書及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
3. 海外教育プログラム特別入試
海外教育プログラム特別入試は、小論文、面接、成績証明書、推薦書及び志願理由書に加えて各国の教育制度による国家試験等の統一試験により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
4. 社会人入試
社会人入試は、小論文、面接、調査書、推薦書及び志願理由書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。
5. 第3年次編入学試験
第3年次編入学試験は、個別学力検査、面接及び成績証明書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学科では、高等学校等までの各教科において、看護学を学ぶための基礎的な知識・技能を身につけていることが望まれ、かつ全人的教育を受けるべく素養を身につけていることが不可欠です。その中でも、特に以下の能力を身につけることを望みます。

1. 国語については、他者の意見や考えを正しく理解し、自らの意見や考えを適切に表現する能力
2. 地理歴史・公民については、現在の社会情勢を理解でき、良識ある公民として行動する能力
3. 数学については、基本的事項を理解し、事象を論理的にとらえ、解釈できる能力
4. 理科については、自然科学の基礎的知識を持ち、事象を科学的に理解する能力
5. 英語については、積極的に国際社会の人々とコミュニケーションを図ろうとする意識を持ち、相手の考えを正しく理解し、自分の意見を適切に伝えるコミュニケーション能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

優れた看護の専門家を育成するために、医学部看護学科の教育目的・教育目標に基づき、以下のような教育課程を編成・実施し、学修成果を評価します。

1. 教養教育、看護専門基礎教育、看護専門教育からなるカリキュラムを編成し、専門知識と技能の修得を可能にする。
2. 自律的学修能力と応用能力を養うために、情報リテラシー教育、問題解決型学習、臨地実習を通じて、問題発見能力と推論・解決能力の向上を図る。
3. 教養教育、医療・看護倫理教育、コミュニケーション学習、医療安全教育を通じて、豊かな人間性と高い倫理観を育む。
4. 総合科学教育、看護専門基礎教育、看護専門教育、及び看護研究を通じて、深い洞察力和科学的探究心を育成する。
5. 教養教育や看護専門教育を通じて、国際社会や地域社会に貢献するための看護実践能力を育む。

学修成果については、各科目のシラバス「成績評価」欄に記載されたとおり、責任教員が筆記試験やレポート、授業態度等で評価します。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

医学部看護学科の教育課程において、以下の資質と能力を身につけ、学修目標に達したと認められる者に学士（看護学）の学位を授与します。

1. 専門知識と技能
看護学に関する基本的な知識と技能を身につけている。
2. 自律的学修能力と応用能力
最新の知識を習得する習慣を身につけている。
看護学における問題を抽出し、必要な情報を収集・分析して解決策を見出すことができる。
3. 豊かな人間性と高い倫理観
豊かな人間性、高い倫理観及びコミュニケーション能力を身につけ、対象となる人の立場や視点に立って看護を実践できる。
4. 科学的探究心
深い洞察力を身につけ、論理的思考ができる。
看護学に対する研究的視点と科学的探究心を持っている。
5. 社会貢献力
国際社会や地域社会に貢献するために必要な資質を身につけている。

令和6年度浜松医科大学入学者選抜における変更事項について

令和6年度入学者選抜における入試方法等の変更についてお知らせいたします。

●医学部医学科 一般選抜（前期日程）、学校推薦型選抜

【変更内容】 募集人員の変更

一般選抜（前期日程）及び学校推薦型選抜の一般枠・地域枠募集人員を下記のとおり変更します。

【変更前】

| 入試区分 | | 一般枠 | 地域枠 | 計 |
|------|---------|-----|-----|-----|
| 一般選抜 | 前期日程 | 68 | 7 | 75 |
| | 後期日程 | 14 | 1 | 15 |
| 特別選抜 | 学校推薦型選抜 | 18 | 7 | 25 |
| 合計 | | 100 | 15 | 115 |



【変更後】

| 入試区分 | | 一般枠 | 地域枠 | 計 |
|------|---------|-----------|----------|-----|
| 一般選抜 | 前期日程 | 69 | 6 | 75 |
| | 後期日程 | 14 | 1 | 15 |
| 特別選抜 | 学校推薦型選抜 | 17 | 8 | 25 |
| 合計 | | 100 | 15 | 115 |

※「地域枠」とは、静岡県での将来の医療を担う強い意志を持ち、静岡県からの医学修学研修資金貸与を希望する場合の出願区分です。

「地域枠」の詳細については各募集要項をご確認ください。

※募集人員は、国及び静岡県の医師確保対策の計画等により変更になる可能性があります。

令和6年度入学者選抜要項

I 入学定員及び募集人員

| 学部 | 学科 | 入学定員 | 区分 | 一般選抜募集人員 | | 一般選抜以外の入試募集人員 | | |
|-----|------|------|-----|----------|------|---------------|---------------|-------|
| | | | | 前期日程 | 後期日程 | 学校推薦型選抜 | 海外教育プログラム特別入試 | 社会人入試 |
| 医学部 | 医学科 | 115 | 一般枠 | 69 | 14 | 17 | 若干名 | — |
| | | | 地域枠 | 6 | 1 | 8 | | |
| | | | 計 | 75 | 15 | 25 | | |
| | 看護学科 | 60 | | 40 | — | 20 | 若干名 | 若干名 |

- 注 1 医学科学校推薦型選抜の募集人員には、海外教育プログラム特別入試若干名を含みます。
 2 看護学科学校推薦型選抜の募集人員には、海外教育プログラム特別入試及び社会人入試若干名を含みます。
 3 医学科の地域枠は、静岡県での将来の医療を担う強い意志を持ち、静岡県医学修学研修資金の貸与（6年間）を前提とする場合の出願区分です。卒業後「静岡県キャリア形成プログラム」に沿った卒業臨床研修及び診療業務に従事していただくことになります。
 地域枠の詳細につきましては、各募集要項でご確認ください。
 4 医学科の募集人員は、国及び静岡県の医師確保対策の計画等により変更になる可能性があります。
 確定次第、本学ホームページ等でお知らせします。

※静岡県医学修学資金貸与制度及び静岡県キャリア形成プログラムの詳細は、ふじのくに地域医療支援センターホームページ（下記）を参照又は下記問合せ先にてご確認ください。
<https://fujinokuni-doctor.jp/igakuse/shogakukin-gaiyou.html>

《静岡県医学修学研修資金貸与制度に関する問合せ先》

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6

静岡県健康福祉部地域医療課医師確保班

TEL : 054 (221) 2868 E-mail:chiikiiryou@pref.shizuoka.lg.jp

II 入学者選抜方法

本学の入学者選抜は、一般選抜（分離・分割方式）及び学校推薦型選抜、海外教育プログラム特別入試、社会人入試、により実施します。

- ・ 一般選抜は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つの合計2つの大学・学部に出願することができます。
- ・ 「前期-後期」の併願は認められますが、「前期-前期」、「後期-後期」の併願は認められません。
- ・ 本学の医学科における「前期日程」と「後期日程」の併願は認めます。
- ・ 本学の「学校推薦型選抜」に出願する人は、他の国公立大学の「学校推薦型選抜」には出願できません。
- ・ 本学の一般選抜以外の入試に不合格となった場合に備えて、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの大学・学部等に出願することができます。

1 一般選抜

(1) 出願資格

【一般枠】

次のいずれかに該当し、令和6年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学の指定する教科・科目をすべて受験した人としてします。

ア 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した人及び令和6年3月卒業見込みの人

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した人及び令和6年3月修了見込みの人

ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの人

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づき、本学の個別の入学資格審査を申請する人は、所要の手続きをとってください（18ページを参照）。

【地域枠】（【一般枠】に加え、次に該当する者）

静岡県医学修学研修資金の貸与（6年間）を受け、卒業後「静岡県キャリア形成プログラム」に沿った卒業臨床研修及び診療業務への従事が確約できる人。

(2) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

| 学科 | 教科 | 科目 | 科目数 |
|------------------|-------------|--|-------------------|
| 医 学 科 | 国 語 | 『国語』 | 5教科 7科目 |
| | 地理歴史 公 民 | 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 } から1科目 | |
| | 数 学 | 『数学Ⅰ・数学A』、『数学Ⅱ・数学B』 | |
| | 理 科 | 「物理」、「化学」、「生物」から2科目 | |
| | 外国語 | 『英語』（リスニングを含む。） | |
| 看 護 学 科 | 国 語 | 『国語』 | 5教科 5又は 6科目 |
| | 地理歴史 公 民 | 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、 「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 } から1科目 | |
| | 数 学 | 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、 「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」 } から1科目 | |
| | 理 科 | 理科①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目 又は 理科②「物理」、「化学」、「生物」から1科目 | |
| | 外国語 | 『英語』（リスニングを含む。） | |

注意事項

(医学科)

地理歴史、公民において2科目受験した場合には、「第1解答科目」の成績を合否判定に利用します。したがって、本学が指定した科目以外の科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を「第1解答科目」として受験した場合、本学への出願資格は「なし」となりますので注意してください。

(看護学科)

- 1 地理歴史、公民及び理科②において2科目受験した場合には、「第1解答科目」の成績を合否判定に利用します。したがって、理科②において本学が指定した科目以外の科目（「地学」）を「第1解答科目」として受験した場合、本学への出願資格は「なし」となりますので注意してください。
- 2 数学において2科目受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用します。なお、『簿記・会計』及び『情報関係基礎』を選択解答できる人は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込）者に限ります。
- 3 理科において理科①及び理科②を選択した場合、理科①の2科目の合計点又は理科②の「第1解答科目」のいずれか高得点の成績を合否判定に利用します。

(3) 前期日程

ア 選抜方法

医 学 科 …… 大学入学共通テスト、個別学力検査、面接及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

看 護 学 科 …… 大学入学共通テスト、個別学力検査、面接及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

イ 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点（詳細は21ページ「付表3」を参照）

| 学科 | 区 分 | 国 語 | 地 歴 | 公 民 | 数 学 | 理 科 | 外国語 | 小論文 | 面接 | 配点合計 |
|------------------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 医 学 科 | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | | 100 | 100 | 100 | — | — | 450 |
| | 個別学力検査等 | — | — | | 200 | 200 | 200 | — | 100 | 700 |
| 看 護 学 科 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | | 100 | 100 | 200 | — | — | 700 |
| | 個別学力検査等 | — | — | | — | — | 200 | — | 50 | 250 |

ウ 個別学力検査等の日程

医 学 科 …… 令和6年2月25日（日）・26日（月）

看 護 学 科 …… 令和6年2月25日（日）

エ 個別学力検査の実施教科・科目等

| 学科 | 教科・科目名等 | | 備 考 |
|------|---------|--|--|
| 医学科 | 数 学 | 『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ』、『数学Ⅲ』、『数学A』、『数学B』 | 『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ』、『数学Ⅲ』、『数学A』は全範囲から出題します。 『数学B』は「数列」及び「ベクトル」から出題します。 |
| | 理 科 | 「物理基礎・物理」、 「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」 の3科目のうち、あらかじめ出願の際に届け出た2科目 | 「物理基礎・物理」は、「物理基礎」、「物理」の全範囲から出題します。 「化学基礎・化学」は、「化学基礎」、「化学」の全範囲から出題します。 「生物基礎・生物」は、「生物基礎」、「生物」の全範囲から出題します。 |
| | 外国語 | 『コミュニケーション英語Ⅰ』、『コミュニケーション英語Ⅱ』、『コミュニケーション英語Ⅲ』、『英語表現Ⅰ』、『英語表現Ⅱ』 | 左の科目の範囲から出題します。 『英語表現Ⅰ』、『英語表現Ⅱ』は「書くこと」を出題します。 |
| 看護学科 | 外国語 | 『コミュニケーション英語Ⅰ』、『コミュニケーション英語Ⅱ』、『コミュニケーション英語Ⅲ』、『英語表現Ⅰ』 | 左の科目の範囲から出題します。 『英語表現Ⅰ』は「書くこと」を出題します。 |

(4) 後期日程

ア 選抜方法

医 学 科 …… 大学入学共通テスト、小論文、面接及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。

イ 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点（詳細は21ページ「付表3」を参照）

| 学科 | 区 分 | 国 語 | 地 歴 | 公 民 | 数 学 | 理 科 | 外国語 | 小論文 | 面接 | 配点合計 |
|-------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 医 学 科 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | | 200 | 200 | 200 | — | — | 900 |
| | 個別学力検査等 | — | — | — | — | — | — | 100 | 250 | 350 |

ウ 個別学力検査等の日程

医 学 科 …… 令和6年3月12日（火）

(5) 2階選抜の実施

医学部医学科において、入学志願者が前期日程の募集人員の4倍、後期日程の募集人員の10倍を超えた場合は、大学入学共通テスト（医学科が指定する教科・科目〔5教科7科目900点満点〕）の成績により第1段階選抜を行うことがあります。第1段階選抜は一般枠と地域枠を合わせた入試区分全体で判定を行います。

第1段階選抜を実施した場合は、その合格者に対して第2段階選抜として個別学力検査等を実施します。

実施の有無については、令和6年2月13日（火）に本学ホームページに掲載します。

第1段階選抜時の大学入学共通テストの試験の配点は下記のとおりです。

| 区 分 | 国 語 | 地 歴 | 公 民 | 数 学 | 理 科 | 外国語 | 配点合計 |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 大学入学共通テスト | 200 | 100 | | 200 | 200 | 200 | 900 |

2 一般選抜以外の入試（「付表2」を参照）

学 校 推 薦 型 選 抜

| | | | | | |
|---|--|----------------|------|------|--------|
| 実施学部・学科名 | 医学部医学科 | | | | |
| 募集人員 | 25名【一般枠：17名 地域枠：8名】（海外教育プログラム特別入試若干名を含みます。） | | | | |
| 出願要件 | <p>【一般枠】 高等学校（日本の高等学校と同等の課程を有するとして文部科学大臣が認定している在外教育施設等を含む。以下同じ。）若しくは中等教育学校を令和6年3月卒業見込みの人 [留学（学校教育法施行規則第93条に該当する人）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する人）により令和5年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した人を含む。]で、令和6年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の要件を満たす人としします。</p> <p>1 本学医学部医学科のアドミッション・ポリシー（本要項2ページ参照）に該当する人 2 高等学校における調査書の「学習成績概評」がA段階（「全体の評定平均値」が4.3～5.0）に属し、人物が優秀、健康であり、学校長が責任をもって推薦できる人 3 合格した場合は、入学することを確約できる人</p> <p>なお、学校長が推薦できる人数は、1校5名以内としします。</p> <p>【地域枠】（上記【一般枠】に加え、次に該当する者） 静岡県医学修学研修資金の貸与（6年間）を受け、卒業後「静岡県キャリア形成プログラム」に沿った卒業後臨床研修及び診療業務への従事が確約できる人。</p> | | | | |
| 選抜方法等 | 1 大学入学共通テスト、小論文、適性検査、面接、推薦書、志願理由書及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。 | | | | |
| | 配点 | | | | |
| | 大学入学共通テスト | 小論文 | 適性検査 | 面接 | 配点合計 |
| | 900点 | 100点 | 300点 | 150点 | 1,450点 |
| | 2 適性検査は、問題を発見し、これを理解して発展させ、論理的解決に導く能力を見るものです。それには、自然科学の素養等が含まれます。 《大学入学共通テストの利用教科・科目等》 | | | | |
| 教科 | 科 目 | 配点 | 合計 | | |
| 国 語 | 『国語』 | 200点 | 900点 | | |
| 地 歴 公 民 | 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 「倫理、政治・経済」 | }から1科目 100点 | | | |
| 数 学 | 『数学I・数学A』、『数学II・数学B』 | 200点 | | | |
| 理 科 | 「物理」、「化学」、「生物」から2科目 | 200点 | | | |
| 外国語 | 『英語』（リスニングを含む。） | 200点 | | | |
| 【科目】 地理歴史、公民において2科目受験した場合には、「第1解答科目」の成績を合否判定に利用します。したがって、本学が指定した科目以外の科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を「第1解答科目」として受験した場合、本学への出願資格は「なし」となりますので注意してください。 | | | | | |
| 【配点】 外国語（英語）は、リーディング100点、リスニング100点をリーディング150点、リスニング50点の200点満点に換算します。 なお、リスニングを免除された場合は、リーディングを200点満点に換算します。 | | | | | |
| 出願期間 | 令和5年11月13日（月）～令和5年11月22日（水） | | | | |
| 選抜期日 | 令和6年2月3日（土）・令和6年2月4日（日） | | | | |
| 合格発表日 | 令和6年2月13日（火） | | | | |
| そ の 他 | 本学に出願した人は、他の国公立大学の学校推薦型選抜には出願できません。 | | | | |

学 校 推 薦 型 選 抜

| 実施学部・学科名 | 医学部看護学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|---|-----------|------|----|------|------|------|------|------|----|-----|----|----|-----|------|------|------|------------|--|-----|-----|--|-----|-----|--|-----|-----|-----------------|------|
| 募 集 人 員 | 20名（海外教育プログラム特別入試若干名及び社会人入試若干名を含みます。） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 出 願 要 件 | <p>高等学校（日本の高等学校と同等の課程を有するとして文部科学大臣が認定している在外教育施設等を含む。以下同じ。）若しくは中等教育学校を令和6年3月卒業見込みの人及び令和5年3月以降に卒業した人で次の要件を満たす人としします。</p> <p>1 本学医学部看護学科のアドミッション・ポリシー（本要項4ページ参照）に該当する人 2 高等学校における調査書の「全体の評定平均値」が3.8以上の人で、人物が優秀、健康であり、学校長が責任をもって推薦できる人 3 合格した場合は、入学することを確約できる人</p> <p>なお、学校長が推薦できる人数は、1校3名以内としします。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 選 抜 方 法 等 | <p>大学入学共通テスト、小論文、面接、推薦書、志願理由書及び調査書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。</p> <p>配点</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>大学入学共通テスト</td> <td>小論文</td> <td>面接</td> <td>配点合計</td> </tr> <tr> <td>350点</td> <td>200点</td> <td>150点</td> <td>700点</td> </tr> </table> <p>《大学入学共通テストの利用教科・科目等》</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科 目</th> <th>配点</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 語</td> <td>『国語』</td> <td>100点</td> <td rowspan="5">350点</td> </tr> <tr> <td>地 歴 公 民</td> <td>「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 から1科目</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td>数 学</td> <td>「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」 から1科目</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td>理科①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 から2科目又は 理科②「物理」、「化学」、「生物」 から1科目</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>『英語』（リスニングを含む。）</td> <td>100点</td> </tr> </tbody> </table> <p>【科目】</p> <p>1 地理歴史、公民及び理科②において2科目受験した場合には、「第1解答科目」の成績を合否判定に利用します。したがって、理科②において本学が指定した科目以外の科目（「地学」）を「第1解答科目」として受験した場合、本学への出願資格は「なし」となりますので注意してください。</p> <p>2 数学において2科目受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用します。なお、『簿記・会計』及び『情報関係基礎』を選択解答できる人は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した人及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込）者に限ります。</p> <p>3 理科において理科①及び理科②を選択した場合、理科①の2科目の合計点又は理科②の「第1解答科目」のいずれか高得点の成績を合否判定に利用します。</p> <p>【配点】</p> <p>1 国語、地理歴史・公民（1科目選択）、数学、理科は大学入学共通テストの得点に1/2を掛けて換算します。</p> <p>2 外国語（英語）は、リーディング100点、リスニング100点をリーディング150点、リスニング50点の200点満点に換算し、さらに1/2を掛けて100点満点に換算します。なお、リスニングを免除された場合は、リーディングを200点満点に換算し、さらに1/2を掛けて100点満点に換算します。</p> | 大学入学共通テスト | 小論文 | 面接 | 配点合計 | 350点 | 200点 | 150点 | 700点 | 教科 | 科 目 | 配点 | 合計 | 国 語 | 『国語』 | 100点 | 350点 | 地 歴 公 民 | 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 から1科目 | 50点 | 数 学 | 「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」 から1科目 | 50点 | 理 科 | 理科①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 から2科目又は 理科②「物理」、「化学」、「生物」 から1科目 | 50点 | 外国語 | 『英語』（リスニングを含む。） | 100点 |
| 大学入学共通テスト | 小論文 | 面接 | 配点合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 350点 | 200点 | 150点 | 700点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教科 | 科 目 | 配点 | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国 語 | 『国語』 | 100点 | 350点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地 歴 公 民 | 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 から1科目 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数 学 | 「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」 から1科目 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理 科 | 理科①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 から2科目又は 理科②「物理」、「化学」、「生物」 から1科目 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国語 | 『英語』（リスニングを含む。） | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 出 願 期 間 | 令和5年11月13日（月）～ 令和5年11月22日（水） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 選 抜 期 日 | 令和6年2月3日（土） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 格 発 表 日 | 令和6年2月13日（火） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| そ の 他 | 本学に出願した人は、他の国公立大学の学校推薦型選抜には出願できません。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

海外教育プログラム特別入試

| | |
|----------|---|
| 実施学部・学科名 | 医学部医学科 |
| 募集人員 | 若干名 |
| 出願要件 | <p>1. 日本国籍又は日本国の永住許可を有し、外国の学校教育を受けた人で、次のいずれかに該当する人</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を2022年4月1日から2024年3月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの人。ただし、外国において最終学年を含め、日本の高等学校に相当する期間の2年以上を継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている人に限る</p> <p>(2) 外国において、次の資格のいずれかを2022年又は2023年に取得した人</p> <p>① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する人</p> <p>② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する人</p> <p>③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する人</p> <p>注 1 外国に設置された学校等であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学して教育を受けた期間は、出願資格の(1)における「2年以上」という期間には算入しません。</p> <p>2. 日本の国籍を有せず、出入国管理及び難民認定法において、「留学」の在留資格を有する人、或いは本学入学に際し「留学」の在留資格を取得見込みの人で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2023年度日本留学試験」で「日本語」を受験し、次のいずれかに該当する人</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程を2022年4月1日から2024年3月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの人</p> <p>(2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した人と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した人で2024年3月31日までに18歳に達する人</p> <p>(3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した人（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した人を含む。）で、「外国において学校教育における12年の課程を修了した者に準ずる者を指定する件（昭和56年10月3日文部省告示第153号）」に定める教育施設において我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した人及び修了見込みの人</p> <p>(4) 外国において、次の資格のいずれかを2022年又は2023年に取得した人</p> <p>① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する人</p> <p>② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する人</p> <p>③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する人</p> |

| <p>選 抜 方 法 等</p> | <p>大学入学共通テストを免除し、次のとおり選考を行います。</p> <p>本学医学部医学科の教育課程を修学し得る能力と適性を備えている人を選抜するため、小論文、適性検査、面接、成績証明書、推薦書、志願理由書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。また、各国の教育制度による国家試験等の統一試験（SAT：アメリカ、ACT：アメリカ、GCE：イギリス、Abitur：ドイツ、Baccalauréat：フランス等）を受験している人は、選考の際にその成績を参考にします。</p> <p>配点</p> <table border="1" data-bbox="461 508 1414 611"> <thead> <tr> <th>小論文Ⅰ</th> <th>小論文Ⅱ</th> <th>適性検査</th> <th>面接</th> <th>配点合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100点</td> <td>200点</td> <td>300点</td> <td>150点</td> <td>750点</td> </tr> </tbody> </table> <p>適性検査は、問題を発見し、これを理解して発展させ、論理的解決に導く能力を見るものです。それには、自然科学の素養等が含まれます。</p> | 小論文Ⅰ | 小論文Ⅱ | 適性検査 | 面接 | 配点合計 | 100点 | 200点 | 300点 | 150点 | 750点 |
|------------------|---|------|------|------|----|------|------|------|------|------|------|
| 小論文Ⅰ | 小論文Ⅱ | 適性検査 | 面接 | 配点合計 | | | | | | | |
| 100点 | 200点 | 300点 | 150点 | 750点 | | | | | | | |
| <p>出 願 期 間</p> | <p>2023年11月13日（月）～2023年11月22日（水）</p> | | | | | | | | | | |
| <p>選 抜 期 日</p> | <p>2024年2月3日（土）・2024年2月4日（日）</p> | | | | | | | | | | |
| <p>合 格 発 表 日</p> | <p>2024年2月13日（火）</p> | | | | | | | | | | |

海外教育プログラム特別入試

| | |
|----------|---|
| 実施学部・学科名 | 医学部看護学科 |
| 募集人員 | 若干名 |
| 出願要件 | <p>1. 日本国籍又は日本国の永住許可を有し、外国の学校教育を受けた人で、次のいずれかに該当する人</p> <p>(1) 外国において、学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を 2022 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに卒業（修了）又は卒業見込み（修了見込み）の人。ただし、外国において最終学年を含め、日本の高等学校に相当する期間の 2 年以上を継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている人に限る</p> <p>(2) 外国において、次の資格のいずれかを 2022 年又は 2023 年に取得した人</p> <p>① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する人</p> <p>② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する人</p> <p>③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する人</p> <p>注 1 外国に設置された学校等であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学して教育を受けた期間は、出願資格の（1）における「2年以上」という期間には算入しません。</p> <p>2. 日本の国籍を有せず、出入国管理及び難民認定法において、「留学」の在留資格を有する人、或いは本学入学に際し「留学」の在留資格を取得見込みの人で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2023 年度日本留学試験」で「日本語」を受験し、次のいずれかに該当する人</p> <p>(1) 外国において、学校教育における 12 年の課程を 2022 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに卒業（修了）又は卒業見込み（修了見込み）の人</p> <p>(2) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した人と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した人で 2024 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する人</p> <p>(3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した人（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した人を含む。）で、「外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者に準ずる者を指定する件（昭和 56 年 10 月 3 日文部省告示第 153 号）」に定める教育施設において我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した人及び修了見込みの人</p> <p>(4) 次の資格のいずれかを 2022 年又は 2023 年に取得した人</p> <p>① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する人</p> <p>② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する人</p> <p>③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する人</p> |

| <p>選 抜 方 法 等</p> | <p>大学入学共通テストを免除し、次のとおり選考を行います。</p> <p>本学医学部看護学科の教育課程を修学し得る能力と適性を備えている人を選抜するため、小論文、面接、成績証明書、推薦書、志願理由書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。また、各国の教育制度による国家試験等の統一試験（SAT：アメリカ、ACT：アメリカ、GCE：イギリス、Abitur：ドイツ、Baccalauréat：フランス等）を受験している人は、選考の際にその成績を参考にします。</p> <p>配点</p> <table border="1" data-bbox="461 436 1222 539"> <thead> <tr> <th>小論文Ⅰ</th> <th>小論文Ⅱ</th> <th>面接</th> <th>配点合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>200点</td> <td>100点</td> <td>150点</td> <td>450点</td> </tr> </tbody> </table> | 小論文Ⅰ | 小論文Ⅱ | 面接 | 配点合計 | 200点 | 100点 | 150点 | 450点 |
|------------------|--|------|------|----|------|------|------|------|------|
| 小論文Ⅰ | 小論文Ⅱ | 面接 | 配点合計 | | | | | | |
| 200点 | 100点 | 150点 | 450点 | | | | | | |
| <p>出 願 期 間</p> | <p>2023年11月13日（月）～2023年11月22日（水）</p> | | | | | | | | |
| <p>選 抜 期 日</p> | <p>2024年2月3日（土）</p> | | | | | | | | |
| <p>合 格 発 表 日</p> | <p>2024年2月13日（火）</p> | | | | | | | | |

社 会 人 入 試

| | | | | | | | | | |
|----------|---|------|------|----|------|------|------|------|------|
| 実施学部・学科名 | 医学部看護学科 | | | | | | | | |
| 募集人員 | 若干名 | | | | | | | | |
| 出願要件 | <p>令和6年3月31日までに21歳に達し、職務経験が3年以上の人で、次のいずれかに該当し、合格した場合は、入学することを確約できる人としてします。</p> <p>1 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した人又は学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人</p> <p>2 通常の課程による12年の学校教育を修了した人</p> | | | | | | | | |
| 選抜方法等 | <p>大学入学共通テストを免除し、次のとおり選考を行います。</p> <p>小論文、面接、調査書、推薦書（推薦者は問いません。）及び志願理由書により学力やその他の資質を総合的に評価し、合格者を決定します。</p> <p>配点</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">小論文Ⅰ</td> <td style="text-align: center;">小論文Ⅱ</td> <td style="text-align: center;">面接</td> <td style="text-align: center;">配点合計</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">200点</td> <td style="text-align: center;">100点</td> <td style="text-align: center;">150点</td> <td style="text-align: center;">450点</td> </tr> </table> | 小論文Ⅰ | 小論文Ⅱ | 面接 | 配点合計 | 200点 | 100点 | 150点 | 450点 |
| 小論文Ⅰ | 小論文Ⅱ | 面接 | 配点合計 | | | | | | |
| 200点 | 100点 | 150点 | 450点 | | | | | | |
| 出願期間 | 令和5年11月13日（月）～ 令和5年11月22日（水） | | | | | | | | |
| 選抜期日 | 令和6年2月3日（土） | | | | | | | | |
| 合格発表日 | 令和6年2月13日（火） | | | | | | | | |

Ⅲ 障害等を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する人で、障害等のため、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願期間初日2週間前までに、下記照会先宛に以下の書類を提出してください。

なお、配慮を決定するにあたり、本学において志願者又はその立場を代弁することができる者等との面談等を行うことがあります。

1 受験上の配慮等申請書（様式任意）

次の事項を記載してください。

- (1) 志望する募集区分名
- (2) 障害の種類・程度
- (3) 受験上の特別な措置を希望する事項
- (4) 修学上の特別な配慮を希望する事項
- (5) 日常生活の状況

2 現症及び配慮を必要とする具体的な措置等を記載した公的証明書

例1 障害者手帳（コピー）

例2 高等学校等が発行する所見（現在の高等学校等での対応内容等も記載）

例3 医師の診断書（コピー）

事前相談については時間がかかる場合もあるので、早めに申し出てください。

Ⅳ 学生募集要項の公表

この要項で発表したことのほか、募集人員、出願期間・手続き、個別学力検査等の実施期日・時間割、試験場、検定料その他入学に要する経費等の細目については、学生募集要項により公表します。

- | | |
|-------------------------|----------|
| (1) 学校推薦型選抜 | 7月下旬公表予定 |
| (2) 海外教育プログラム特別入試・社会人入試 | 8月下旬公表予定 |
| (3) 一般選抜（前期日程・後期日程） | 9月下旬公表予定 |

Ⅴ 個別学力検査結果の情報提供について

本学では、令和6年度入学試験のうち一般選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜、海外教育プログラム特別入試及び社会人入試において、本学個別学力検査等の結果（面接評価を除く。）について情報提供を請求した人に情報を提供します。手続き方法等については、Ⅵで公表する募集要項に記載します。

Ⅵ 入学試験に関する照会及び学生募集要項の請求方法

| 学生募集要項の種類 | 請求の方法 |
|---|---|
| ・一般選抜学生募集要項 ・学校推薦型選抜学生募集要項 ・海外教育プログラム特別入試学生募集要項 ・社会人入試学生募集要項 | 学生募集要項の請求については、本学ホームページをご参照ください。 https://www.hama-med.ac.jp/admission/faculty/guideline/index.html |

照 会 及 び 請 求 先

〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山一丁目20番1号
浜松医科大学入試課入学試験係
電 話 053-435-2205 F A X 053-433-7290
E-mail nyushi@hama-med.ac.jp

VII 個別入学資格審査の実施について

学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定に基づき、本学の入学資格の審査を受けようとする人は、次のとおり手続き願います。

1 申請期間

第 1 回目 令和 5 年 8 月 14 日（月）～ 令和 5 年 9 月 1 日（金）

第 2 回目 令和 6 年 1 月 4 日（木）～ 令和 6 年 1 月 10 日（水）

2 必要書類

次に掲げる書類のうち該当するものを提出してください。

(1) 入学資格（出願資格）認定申請書

(2) 最終出身学校長が作成した卒業証明書又は卒業見込証明書

(3) 最終出身学校長が作成した調査書（文部科学省が定める様式に準ずるもの）

(4) 最終出身学校の校則、教育課程に係る規程及び学校案内等

(5) 学習歴、実務経験歴又は取得資格等を客観的に証明する書類

(6) その他本学が必要と認める書類

3 その他

入学資格の審査を受けようとする人は、必ず事前に 16 ページの「照会及び請求先」に電話で連絡し、指示を受けてください。

(参考) 「学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定」

第 150 条 学校教育法第 90 条第 1 項の規定により、大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

(7) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの

令和6年度浜松医科大学入学選抜方法等
(一般選抜、専門高校・総合型選抜、総合型選抜)

| 選抜方法等 | 個別学力検査等 | | | | 2段階選抜 | | 専門高校・総合型選抜 | | | | 総合型選抜 | 個別学力検査等の日程 | 備考 (欠員の補充の方法等) | |
|--------|------------|----------|-------|---------|-------|---------|---------------|------|-------|------|-------|------------|-------------------|----------------|
| | 実技検査 | | 面接 | | 小論文 | | 外国語 | | 実技検査等 | 募集人員 | | | | |
| | 個別学力検査を課する | 実技検査を課する | 面接を行う | 小論文を課する | 面接を行う | 小論文を課する | 外国語にリクエストを課する | 募集人員 | | | | | | |
| 学部・学科名 | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | × | × | × | × | × | 2月25日 2月26日 | 欠員の補充は追加合格による。 |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 医学部 | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | × | × | × | × | × | 3月12日 | |
| 医学科 | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | × | × | × | × | × | 2月25日 2月26日 | |
| 看護学科 | ○ | × | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 2月25日 | |

付表2

令和6年度浜松医科大学入学者選抜方法等

| 選抜方法等 | 学校推薦型選抜 | | | | | | 帰国生・社会人等のための入試 | | | | 備考 | | | |
|-------------|--|----------------------|--------|-------|---------|---------------------|----------------|-----|-----|-----------|----|------|----|-----------------------------|
| | 入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する | | | | | | 帰国生※ | 中国人 | 社会人 | 私費外国人留学生※ | | | | |
| | 個別学力検査を免除し、大学共通テストを課する | 個別学力検査及び大学共通テストを免除する | 実技検査する | 面接を行う | 小論文を課する | 外国語におけるリスニングテストを課する | | | | | | 適性検査 | 募人 | 集員 |
| 医学部・ 医学科 | ○ | × | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | × | ○ | × | ○ | ※入試区分は 海外教育プログラム 特別入試 |
| 医学部 看護学科 | ○ | × | × | ○ | ○ | × | × | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ※入試区分は 海外教育プログラム 特別入試 |

| 学部・学科等名 及び入学定員等 〔令和5年度 志願倍率〕 | 学力検査等の 区分・ 日程 | 大学入学共通テストの 利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | | 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等 | | | | | | | | | | 特別の選 抜方法等 |
|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------|---|---|---------------|--|--------|------|-----|-----|-----|-----|----------|-------|--------------------|---------------------------------------|
| | | 教科 | 科目名等 | 教科等 | 科目名等 | 試験の区分 | 国語 | 地理 | 公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | 総合 問題 | 小論文 | 面接 | |
| 医学部 〔5.8〕 | 前期 2月25日・ 26日 後期 3月12日 | 国語 | 世B, 日B, 地理B } から1 理社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A, 数II・数B 物, 化, 生から2 英(リスニングを含む。) | 数I・数II・数III・数A・数B | 4倍 | 大学入学 共通テスト | 100* | 50 | 100 | 100 | 100 | 100 | | | 450 | 学校推薦型選抜 海外教育プログラム 特別入試 |
| | | 地理 | | 数I・数A, 数II・数B | | 物基・物, 化基・化, 生基・生から2 コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III・ 英語表現I・英語表現II | 個別学力検査 | | | | 200 | 200 | 200 | 200 | 100 | |
| 前期 75 後期 15 その他 25 | | 公民 | 〔5教科7科目〕 | その他 面接 | | 計 | 100* | 50* | 300 | 300 | 300 | | | 1,150 | 欠員の補充は追加 合格による。 | |
| 前期 115 後期 15 その他 45 | | 地理 | | その他 小論文, 面接 | 大学入学 共通テスト | 200* | 100* | 100 | 200 | 200 | 200 | | | | | 900 |
| 看護学科 | 前期 2月25日 後期 3月12日 | 国語 | 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 理社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A, 数II, } から1 数II・数B, 簿・会, 情報 } 物基, 化基, 生基から2又は物, 化, 生から1 英(リスニングを含む。) | コミュ英I・コミュ英II・コミュ英III・ 英語表現I | 10倍 | 大学入学 共通テスト | 200* | 100* | 100 | 100 | 200 | | 100 | 250 | 350 | 学校推薦型選抜 海外教育プログラム 特別入試 社会人入試 |
| | | 地理 | | 数I・数A, 数II, } から1 数II・数B, 簿・会, 情報 } 物基, 化基, 生基から2又は物, 化, 生から1 英(リスニングを含む。) | | 英語表現II | 個別学力検査 | | | | 200 | 200 | 200 | 200 | 50 | |
| 前期 40 後期 20 その他 20 | | 公民 | 〔5教科5又は6科目〕 | その他 面接 | | 計 | 200* | 100* | 100 | 100 | 200 | | 100 | 250 | 1,250 | 欠員の補充は追加 合格による。 |
| | | 地理 | | その他 面接 | 大学入学 共通テスト | 200* | 100* | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | 700 | |
| | | 公民 | 〔5教科5又は6科目〕 | その他 面接 | | 計 | 200* | 100* | 100 | 100 | 200 | | | 50 | 250 | 欠員の補充は追加 合格による。 |
| | | 地理 | | その他 面接 | 個別学力検査 | | | | | | | | | | 950 | |

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

・指定した教科・科目数を超えて受験した場合には、第1解答科目の成績を利用する。ただし、看護学科については、以下のとおりとする。

- 数学においては、高得点の科目の成績を利用する。
- 理科においては、「物基, 化基, 生基から2科目」及び「物, 化, 生から1科目」を選択した場合は、いずれか高得点の成績を利用する。

・「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の修了（見込み）者に限る。

【個別学力検査等】欄

・「数学B」は、「数列」及び「ベクトル」の2項目を出題範囲とする。

・「英語表現II」は、「英語表現II」は、「書くこと」を出題する。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- ・配点に*印を付してある教科は選択教科を表す。
- ・大学入学共通テストにおける外国語（英語）の配点については「リーディング」100点、「リスニング」100点、計200点満点を「リーディング」50点、「リスニング」150点、「リスニング」50点、計200点満点に換算して利用する。（ただし、「リスニング」を免除された者は「リーディング」200点に換算して利用する。）
- ・医学部前期日程にあっては大学入学共通テストの得点を2分の1に換算する。